

平成30年6月14日(木) 12948号



株式会社 日刊金属

本社 〒530-0043
 大阪市北区天満 2-12-3
 ヴィレッジリバー南森町 3階 E号
 TEL(06)6353-7831 (代表)
 FAX(06)6353-7832

東京支社 〒140-0001
 東京都品川区北品川 1-9-7
 トップルーム品川 1015
 TEL(03)6869-9983 (代表)

E-mail info@nikkankinzoku.co.jp

購読料 6ヵ月 37,800円(税込)
 3ヵ月 19,440円(税込)

4月溶融亜鉛めっき生産実績

**構造物は3.1%増加
 仮設機材・造船などが押し上げ**

(一社)日本溶融亜鉛鍍金協会は、会員企業80社の生産統計を基に2018年4月の溶融亜鉛めっき生産実績をまとめた。同月の構造物の生産量は9万1,273トンで、前年同月比3.1%増加した。鋼管向けを含む全体の生産量は3.3%増の9万3,098トンだった。構造物は、前月との比較で2か月連続のマイナス。

構造物主要14品目のうち、最多の建築材は前年同月比0.1%減の3万3,279トンとほぼ横ばい。道路は2.2%増の1万0,106トン、仮設機材が14.8%増の9,577トン、造船が18.2%増の5,563トンで、生産量全体を押し上げた。その他は2.4%増の9,536トンで、3か月ぶりに1万トンの水準を割った。

前年同月比でマイナスとなったのは、一般鋼材、グレーチング、建築材、電力・通信、鉄道、継手、鉄筋。このうち、電力・通信は13.8%減の7,483トン。比較対象の前年同月の基数が高く、2桁のマイナスだった。グレーチングは9.0%減の3,323トンで、前月比では2か月連続のマイナスだった。

溶融亜鉛めっき18年4月の生産実績

	生産量(トン)	前年同月比(%)
鋼管	1,825	14.5
構造物	91,273	3.1
建築材	33,279	▲0.1
道路	10,106	2.2
仮設機材	9,577	14.8
電力・通信	7,483	▲13.8
造船	5,563	18.2
グレーチング	3,323	▲9.0
一般鋼材	4,029	▲0.1
ファスナー	3,234	6.2
駐車場	2,504	3.3倍
継手	1,406	▲0.7
鉄道	710	▲3.1
合金めっき	463	▲18.3
鉄筋	60	▲6.2
その他	9,536	2.4
構造物・鋼管計	93,098	3.3

▲はマイナス

4月エアコン出荷実績

家庭用・業務用とも堅調

家庭用は台数・金額とも2桁増

(一社)日本冷凍空調工業会がまとめた2018年4月のエアコン国内出荷実績は、家庭用(ルームエアコン)と業務用(パッケージエアコン)ともに前年同月の実績を上回った。

ルームエアコンの4月の出荷台数は53万4,488台で、前年同月比10.9%増。出荷額は425億5,400万円で、同10.4%増で、いずれも2桁の伸びとなった。

パッケージエアコンの出荷台数は6万0,685台で、前年同月比9.7%増加した。

最需要期の夏季に向け、例年6月から7月にかけてルームエアコンの出荷台数は1,400万台から1,600万台、パッケージエアコンは80万台に上っており、今年は例年並みかそれ以上の出荷が予想される。

協会統計参加会社は、ルームエアコンが、コロ

家庭用エアコン出荷実績

	18年4月	前年同月比(%)
出荷台数(台)	534,488	10.9
出荷金額(億円)	425.54	10.4

業務用エアコン出荷実績

	18年4月	前年同月比(%)
出荷台数(台)	60,685	9.7

ナ、シャープ、ダイキン工業、長府製作所、東芝ライフスタイル、パナソニック、日立ジョンソンコントロールズ空調、富士通ゼネラル、三菱重工冷熱、三菱電機の10社。パッケージエアコンは、ダイキン工業、東芝キャリア、パナソニック、日立アプライアンス、富士通ゼネラル、日本ピーマック、三菱重工冷熱、三菱電機の8社。

TANAKA HD

ブラインドサッカーの魅力学ぶ

選手ら招き講演会を開催

TANAKAホールディングス(田苗明社長)は、障がい者スポーツであるブラインドサッカーの魅力学ぶことをテーマとした講演会を本社で開催した。

今回の講演会は、ブラインドサッカー男子日本代表の寺西一選手と、日本ブラインドサッカー協会の松崎英吾事務局長を迎え、35人の従業員が参加した。

松崎事務局長は、ブラインドサッカーの競技を紹介するとともに、障がいについて偏った見方やステレオタイプを負の烙印として持ってしまう現在の現状を説明。「ブラインドサッカーを通じて、視覚障がい者と健常者が当たり前前に混ざり合う社会の実現」というビジョンや、「障がいの有無にかかわらず、ブラインドサッカーに携わるものが生きがいを持って生きること」に寄与すること」というミッション、「2024年の世界一」というゴールを掲げて活動している点を紹介した。

寺西選手は、ブラインドサッカーを始めたきっかけから、初めて日本代表に選出された時のこと、普段行っている普及活動に関するエピソードを語った。地域のクラブチームには40歳を過ぎてから競技

を始めた、また、障がいを持っていなくてもブラインドサッカーに魅了され競技に携わっている人がいることも紹介。様々なストーリーを持って活動している選手がいることを知ってもらい、日本代表以外の試合にも足を運んで競技の魅力を感じてほしいとアピールした。

また、寺西選手は講演会場の壁に向かって歩き、自分の足音と壁の反響音で壁の位置を探り、ぶつかる寸前で止まるというデモを披露。ブラインドサッカーではピッチを囲む壁にぶつからないための大切な技術だが、その研ぎ澄まされた感性に出席者からは驚きの声が上がった。

アルミニウム屑・銅・真鍮・ステンレス
各種非鉄金属屑

株式会社原田商店

代表取締役 原田 靖章

〒547-0002 大阪市平野区加美東6-14-30
TEL 06-6793-8128 FAX 06-6793-8128

夏休み親子工場見学会

8月2日(木)・3日(金)に開催

造幣局

独立行政法人造幣局は、2018年8月2日(木)と3日(金)の2日間、小学生親子を対象に「夏休み親子工場見学会」を開催する。

庁舎内のビデオルームでビデオ鑑賞を行った後、貨幣が製造される様子を見学する。また、造幣博物館では体験や自由見学の時間を設ける。1回あたりの

見学会は2時間を予定している。

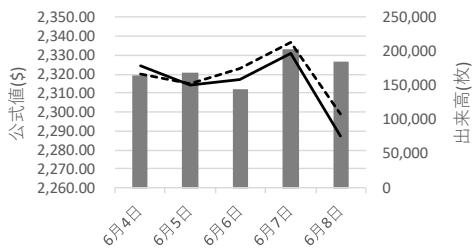
見学会は、8月2日・3日とも午前9時30分開始と午後1時30分開始の1日2回行われる。定員は、両日とも親子12組24人。2日は小学1年生から4年生、3日は小学5年生と6年生の親子が対象。

申し込み方法は、広報官・事業案内担当へ電話(06-6351-6150)、受付時間：平日午前9時から午後5時までで予約する。なお、2日の見学会の受付は終了した。

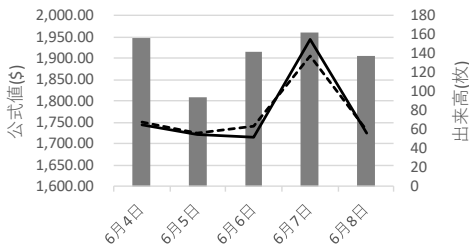
LME公式値週間推移

6月4日～6月8日(現地)

LMEアルミHG



LMEアルミ合金



出来高 直物 先物

出来高 直物 先物

5月のアルミレポートおよび6月の見通し (2)

橋本アルミ (株) 橋本健一郎



◆貿易指標

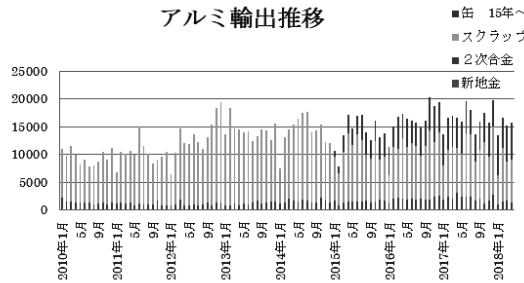
輸出

財務省貿易統計によれば輸出はアルミ新地金が前年比-72.6%の53 t、2次合金が-8.5%の1,341 t、スクラップが+9.6%の7,755 t アルミ缶が+3.3%の6,692 t。

輸出	2月	3月	4月
新地金	129 t	194 t	53 t
前年比	-11.5%	+235.7%	-72.6%
2次合金	1453 t	1465 t	1341 t
前年比	-37.7%	-27.5%	-8.5%
スクラップ	9592 t	7075 t	7755 t
前年比	+14%	-24.1%	+9.6%
缶	5541 t	6477 t	6692 t
前年比	-3.7%	+15.1%	+3.3%

輸出推移

アルミ輸出推移



出典 財務省貿易統計

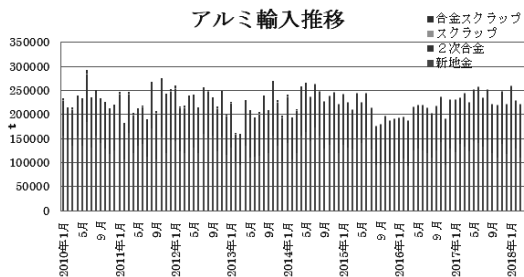
輸入

輸入は新地金が前年比+114%の12万3,320 t、2次合金が-52%の10万4,901 t、スクラップが+113%の594 t、合金スクラップは+07%の3,842 t。

輸入	2月	3月	4月
新地金	13万233 t	11万675 t	12万3320 t
前年比	-6.2%	-17.2%	+11.4%
2次合金	9万8216 t	11万654 t	10万4901 t
前年比	+3.1%	+0.5%	-5.2%
スクラップ	779 t	534 t	594 t
前年比	+44.1%	-22.6%	+11.3%
合金スクラップ	4143 t	3815 t	3842 t
前年比	+17.8%	-13.7%	+0.7%

輸入推移

アルミ輸入推移

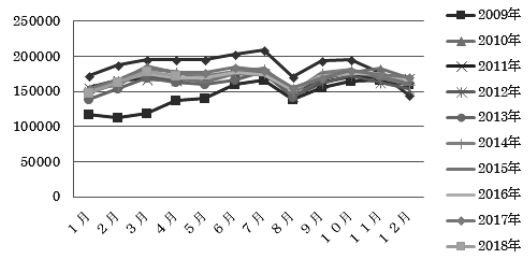


出典 財務省貿易統計

■前月の国内指標

日本アルミニウム協会発表の圧延品の生産出荷動向によれば板類・押出生産合計は前年比-2.9%、17万1,923 t、4カ月連続マイナス。

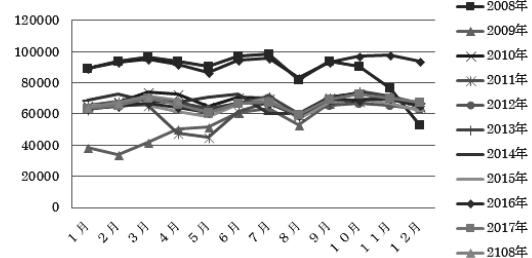
アルミ板類・押出生産合計推移



出典 日本アルミニウム協会

日本アルミニウム合金協会発表のアルミニウム2次合金同合金地金等生産実績は、前年比+3.9%の6万8,778 tであった。

アルミ2次合金等生産実績



出典 日本アルミニウム合金協会

■概況

3月の四輪車生産台数は93万2,003台で、前年同月比+0.2%となり3カ月振り微増。輸出は43万2,137台で前年同月比+16.2%。

【販売】


5月の国内自動車販売台数(軽は除く)は23万6,023台で前年比-0.6%。1カ月ぶり再び微増。内乗用車は-2.4%、貨物は+11.7%、バスは-6.8%。

【住宅】

・平成30年4月の住宅着工戸数は84,226戸で、前年同月比で0.3%増となった。また、季節調整済年率換算値では99.2万戸(前月比10.9%増)となった。

・住宅着工の動向については、前年同月比で10か月ぶりの増加となっており、利用関係別にみると、前年同月比で持家、貸家は減、分譲住宅は増となった。

・引き続き、今後の動向をしっかりと注視していく必要がある。
【次号へ続く】



定期購読 6か月 37,800 円
外電配信 6か月 45,300 円
(消費税込み)

株式会社日刊金属



亜鉛建値3,000円引き上げ40万6,000円 6月の月内建値平均は40万2,300円

三井金属鉱業は13日、電気亜鉛建値を3,000円引き上げ40万6,000円とすると発表し、同日から実施した。2018年6月の月内建値平均は40万2,300円。

13日入電のLME亜鉛相場のセツルメントは3,229.00ドル、同日の東京外国為替市場の米ドルTTSレートは111.48円、この値で換算した採算価格は35万9,900万円。建値と採算価格から見た諸掛りは4万6,100円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り(単位キロ当たり円、カッコ内は改定日)。

2017年

□12月 406(1) 403(6) 409(13) 418(25)

平均408.9

2018年

□1月 427(4) 424(11) 436(16) 430(23)
平均430.0

□2月 442(1) 436(7) 418(13) 430(16)
平均431.6

□3月 421(1) 397(6) 388(9) 397(14) 391(19)
382(26) 平均394.4

□4月 397(2) 391(10) 376(13) 400(19)
平均393.0

□5月 400(1)382(7)385(10)391(18)376(28)
平均384.5

□6月 385(1)403(6)406(13) 平均402.3

故銅市況



13日入電の海外相場は、LME (ロンドン金属取引所) 銅相場の直物前場売値が、前日の7,223.50

ドルより23.00ドル安の7,200.50ドル。この日の直物後場買値は、前日の7,266.00ドルより30.50ドル安の7,235.50ドル。カーブ取引は前日の7,255.00ドル～7,256.00ドルより33.50ドル～34.00ドル安の7,221.50ドル～7,222.00ドル。COMEX (ニューヨーク商品取引所) の銅相場 (6月限) は、前日の325.05セントよ0.80セント安の324.25セント。SHFE (上海先物取引所) の銅相場 (6月限) は前日の5万3,800円より280円安の5万3,520円。

13日の東京為替市場TTSレートは、前日の111.36円より0.12円の円安ドル高の1ドル=111.48円。NYカーブLME先物比は31.50ドル安。12日に入電したLME銅相場のセツルメントは7,200.50ドル。この値と13日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の84万4,000円より2,000円安の84万2,000円。この日、電気銅建値は84万円に据え置かれた。

為替動向

12日から13日にかけての外国為替市場で、円相場は続落した。

12日のロンドン外国為替市場、現地16時時点は1ドル=110.20円～110.30円、前日の同時刻比0.40円の円安・ドル高だった。

同日のニューヨーク外国為替市場は、前日比0.34円の円安・ドル高、1ドル=110.32円～110.42円で取引を終了した。

金融政策を協議する米連邦公開市場委員会(FOMC)が12日から2日間の日程で開始。今回のFOMCで利上げの決定が予想されており、今後日米金利差がさらに拡大するとの思惑から、円売り・ドル買いが進んだ。朝方発表された5月の消費者物価指数(CPI)は、前月比で0.2%上昇となり、市場予想と一致。緩やかな物価上昇が続く中、市場ではFOMC後の声明や物価・金利見通し

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

直納問屋筋によるロット物 (5トン前後) の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が686～691、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは667～672、並銅は606～611、込銅 (高品位 = 約97%) は566、セパは562～567。コーペルは要り用筋で553、それ以外は545ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋548、それ以外531～556どころの値頃。並青銅鋳物削粉は524～529どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が689～694、上銅新くずが656～676、普通上銅が623～633、2号銅線が629～639、並銅が594～595、込銅(90-93%)が553～520、下銅が390～440、セパが529～539、コーペルが485～525、黄銅棒地が541～546、黄銅削粉が489～536、黄銅ラジが417～425、交叉ラジが397～408、黄銅銅鋳物が406～413、送りが225～240、上青銅鋳物が534～550、並青銅鋳物が526～539、上青銅鋳物削粉が531～550、並青銅鋳物削粉が524～528どころ。

と利上げベースに焦点が当たっており、円が押し下げられやすい地合いとなった。ニューヨーク市場のドル円レートのレンジは、110.16円～110.49円だった。

13日の東京外国為替市場、午前9時の気配値は1ドル=110.44円～110.47円、前日の17時時点に比べ0.13円の円安・ドル高。

米FOMCでの追加利上げ見通しを材料とした円売り・ドル買いがやや優勢。ただ、取引の手掛かりに乏しく、午前の市場で円は110.50円台まで下げたところでもみ合う展開となった。

バックナンバーは下記のサイトで閲覧できます。

dailiesmetal.com





LME銅は続落 売り買い交錯、戻り売りでやや安値に
カーブ取引も続落 COMEX銅相場も続落 SHFE相場は反落
LME非鉄相場はまちまち 品目問わず値幅の小さい動きに終始
アルミ在庫は7営業日の減、依然漸減基調

13日入電の海外相場は、銅の直物が、LME（ロンドン金属取引所）の公式値ベースで、前日の7,223.00ドルより22.75ドル安の7,200.25ドル。3か月物も、前日の7,221.00ドルより1.50ドル安の7,219.50ドル。LME公認倉庫の銅在庫量は、前日の30万トンより約4,000トン減のおよそ29万6,000トン。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場（6月限）は、前日の325.05セントより0.80セント安の324.25セント。カーブ取引は、前日の7,255.00ドル～7,256.00ドルより33.50ドル～34.00ドル安の7,221.50ドル～7,222.00ドル。SHFE（上海先物取引所）の銅相場（6月限）は、前日の5万3,800元より280元安の5万3,520元。

錫は反発


LME錫相場の直物は、前日の2万1,225.00ドルより62.50ドル高の2万1,287.50ドル。3か月物も、前日の2万1,112.50ドルより50.00ドル高の2万1,162.50ドル。

鉛は反落

LME鉛相場の直物は、前日の2,479.50ドルより22.50ドル安の2,457.00ドル。3か月物も、前日の2,487.00ドルより11.00ドル安の2,476.00ドル。

亜鉛は続伸

LME亜鉛相場の直物は、前日の3,220.00ドルより8.50ドル高の3,228.50ドル。3か月物も、前日の3,195.25ドルより0.25ドル高の3,195.50ドル。



定期購読 6か月 37,800円
 外電配信 6か月 45,300円
(消費税込み)
株式会社日刊金属

アルミは上伸 アルミ合金は反落 北米特殊アルミ合金は続伸

LMEアルミ相場の直物は、前日の2,299.50ドルより9.25ドル高の2,308.75ドル。3か月物も、前日の2,296.50ドルより13.75ドル高の2,310.25ドル。LMEアルミ合金相場の直物は、前日の1,899.50ドルより39.50ドル安の1,860.00ドル。3か月物も、前日の1,907.50ドルより42.50ドル安の1,865.00ドル。LME北米特殊アルミ合金相場の直物は、前日の1,715.00ドルより6.50ドル高の1,721.50ドル。3か月物も、前日の1,750.00ドルより15.00ドル高の1,765.00ドル。LME公認倉庫のアルミニウム在庫量は、前日のおよそ116万9,000トンより約6,000トン減のおよそ116万3,000トン。

ニッケルはまちまち

LMEニッケル相場の直物は、前日の15,307.50ドルより15.00ドル安の15,292.50ドル。3か月物は、前日の15,335.00ドルより27.50ドル高の15,362.50ドル。

新 断
新ダライ
高価買取します。

(株)エイワ産業

〒577-0536 東大阪市渋川町 2-2-2

☎ 06-7891-8180
 FAX 06-7891-8170

アルミ二次合金メーカー買値実勢値
 1トン程度・置場・現金・キロ当たり円

関東地区(6月前半)
 2S=208円～216円、63S=205円～209円、アルミホイール(1P)=198円～203円、ビス付サッシ=151円～156円、エンジンコロ=158円～160円、込合金(機械铸件)=154円～156円、缶プレス(ソフト)=191円～136円。

関西地区(6月前半)
 2S=203円～211円、63S=201円～205円、52S=213円～217円、印刷版=204円～209円、アルミホイール(1P)=187円～192円、ベースメタル=211円～216円、機械铸件=158円～163円、ダライ粉=130円～135円、ビス付サッシ=153円～158円、缶プレス=139円～144円。

LME公式値（単位：ドル）／6月12日（現地）

	銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル	
直物	公式値	7,200.25	21,287.50	2,457.00	3,228.50	2,308.75	1,860.00	1,721.50	15,292.50
	前営業日比	▲ 22.75	62.50	▲ 22.50	8.50	9.25	▲ 39.50	6.50	▲ 15.00
先物	公式値	7,219.50	21,162.50	2,476.00	3,195.50	2,310.25	1,865.00	1,765.00	15,362.50
	前営業日比	▲ 1.50	50.00	▲ 11.00	0.25	13.75	▲ 42.50	15.00	27.50

海外非鉄金属相場

(6月13日 入電・現地 6月12日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns for metal types (銅 A G, 錫 H G, 鉛, 亜鉛 S H G, アルミ H G, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル) and rows for current prices, previous day, and previous month.

NY COMEX 相場 table showing prices for Copper, Gold, Silver, Platinum, and Palladium across various time periods (6月限 to 10月限).

Table for LME (円ベース/キロ) and COMEX prices for Copper, Tin, Lead, Zinc, Aluminum, and Nickel.

Table for Free Market (フリー・マーケット) and NY Market (NY相場) prices for Copper and Tin.

Table for K L T M Tin (Mドル/キロ, 出来高トン) showing prices for London Tin market.

Table for L M E 在庫 (トン) showing inventory levels for Copper, Tin, Lead, Zinc, Aluminum, and Nickel.

Table for COMEX Copper Inventory (トン) and Shanghai Inventory (トン).

Table for NY Copper and Aluminum prices.

Table for Shanghai Market (上海相場) prices for Copper, Aluminum, Zinc, and Tin.

Table for 採算価格 (Profitability Price) showing exchange rates and prices for various metals.

非鉄金属製品相場

(6月13日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	
銅小板2.0ミリ	1060	1090	亜鉛板0.3×3×7	620	620	
建築用0.3ミリ	1070	1100	印刷用亜鉛板トッパン用	800	800	
銅大板2×1×2	1230	1290	給水管13ミリ	310	310	
銅管(ベース)	1250	1270	鉛板1.5ミリ	340	340	
水道用管(m当たり)13ミリ	930	950	鉛線3ミリ	465	475	
銅棒25ミリ	1040	1080	軽圧品(仲値)	大阪	東京	
銅条1.5×100	1050	1070	アルミ箔0.007ミリ	945	1005	
銅線0.9ミリ	1120	1150	〃 小板1ミリ	520	510	
銅帯6×50	1040	1090	〃 大板1ミリ	510	500	
銅平角線	1320	1310	〃 5052板	650	550	
黄銅小板2.0ミリ	930	950	〃 5083板	665	565	
〃 0.3ミリ	950	950	〃 2017板	1035	925	
黄銅大板2×1×2	1100	1150	〃 線3ミリ	645	560	
黄銅管	1480	1420	〃 快削棒25ミリ	785	780	
復水器用黄銅管	1475	1475	〃 合金棒25ミリ(17S)	790	760	
黄銅棒快削25ミリ	750	750	〃 合金棒25ミリ(56S)	770	720	
六角棒	790	780	貴金属(一般小口向け)			
四角棒	820	810	白金(グラム)	◆	3561	
鍛造用	800	790	パラジウム(グラム)	◎	4017	
ネーパル	890	890	金(グラム)	◆	5011	
高力	890	890	銀(キログラム)	◆	67600	
黄銅線6ミリ	1125	1155	合金鉄		4月輸入単価(CIF)	
黄銅平角線ロール仕上	1330	1370	フェロマンガ2%以上炭素含有		143	
黄銅条1.5×100	915	945	〃 その他		-	
リン青銅板一般用1.0ミリ	1970	1920	レアメタル輸入価格	4月通関(CIF)	フェロシリコン55%以上	166
〃 バネ用0.3ミリ	2200	2140	金属ケイ素(99.99%未満)	247	フェロクロム4%以上炭素含有	125.7
リン青銅棒25ミリ	2240	2220	モリブデン酸化物	2287	フェロモリブデン純分60%以上	2024
リン青銅線3ミリ	2420	2370	タンタル	54055	フェロバナジウム	5110
洋白板一般用1.0ミリ	2790	2720	マグネシウム	252	フェロニッケル33%未満	369.5
〃 バネ用1.0ミリ	2990	2930	コバルト	8930	電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326
			インジウム	32098		

減摩合金	6月1日改定
(500kg以上、大口価格)	
1種	2800
2種	2730
3種	2650
4種	2340
5種	2270
7種	925
8種	830
9種	750

銅合金地金	6月1日発表
(標準価格)	大阪 東京
BC 1種	855 -
2種	1030 -
3種	1075 -
6種	915 -
7種	950 -
YBSC 3種	765 -
LBC 3種	1040 -
PBC 2種	1100 -

